

2022年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年5月12日
上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社
 コード番号 4974 URL <https://www.takara-bio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲尾 功一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報・IR部担当 (氏名) 掛見 卓也 TEL 077-565-6970
 定時株主総会開催予定日 2022年6月24日 配当支払開始予定日 2022年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	67,699	46.9	28,902	107.1	28,459	101.0	19,849	107.9
2021年3月期	46,086	33.3	13,952	122.4	14,159	123.1	9,547	149.9

(注) 包括利益 2022年3月期 23,689百万円 (173.1%) 2021年3月期 8,674百万円 (169.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	164.84	-	23.3	27.7	42.7
2021年3月期	79.29	-	13.6	17.2	30.3

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 -百万円 2021年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	115,712	96,064	82.9	796.18
2021年3月期	89,750	74,302	82.7	616.05

(参考) 自己資本 2022年3月期 95,873百万円 2021年3月期 74,181百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	6,985	△7,071	△2,070	22,160
2021年3月期	13,943	△3,778	△1,103	23,308

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2021年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	-	0.00	-	16.00	16.00	1,926	20.2	2.7
2022年3月期	-	0.00	-	33.00	33.00	3,973	20.0	4.7
2023年3月期(予想)	-	0.00	-	33.00	33.00		37.5	

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,744	△12.1	8,641	△38.7	8,726	△38.7	6,354	△36.5	52.77
通期	55,300	△18.3	15,000	△48.1	15,100	△46.9	10,600	△46.6	88.03

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名） 除外 -社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.10「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	120,415,600株	2021年3月期	120,415,600株
② 期末自己株式数	2022年3月期	-株	2021年3月期	-株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	120,415,600株	2021年3月期	120,415,600株

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	50,398	48.7	21,931	126.3	25,063	118.0	18,485	112.9
2021年3月期	33,885	54.1	9,693	266.4	11,495	186.8	8,681	230.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	153.51	-
2021年3月期	72.10	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	101,386	86,204	85.0	715.89
2021年3月期	81,124	69,645	85.9	578.38

(参考) 自己資本 2022年3月期 86,204百万円 2021年3月期 69,645百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は当事業年度において、試薬および受託の売上好調により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士または監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

当社は2022年5月17日（火）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(連結損益計算書)	6
(連結包括利益計算書)	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(重要な会計上の見積り)	10
(会計方針の変更)	10
(表示方法の変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. 補足情報	12
(1) 経営管理上重要な指標の推移	12
(2) 連結比較損益計算書	13
(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症、米中貿易摩擦の長期化、ロシアのウクライナ侵攻等の影響により、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループは、2025年度を最終年度とする6カ年の「長期経営構想2025」および2022年度を最終年度とする3カ年の「中期経営計画2022」のもと、試薬・機器事業とCDMO事業を通じ、バイオ創薬基盤技術開発を進め、新モダリティを継続的に創出する創薬企業を目指した取り組みを推進いたしました。また、新型コロナウイルスのPCR検査関連製品の安定的な供給や、ワクチンを含む再生医療等製品の製造体制整備等に積極的に取り組みました。

当連結会計年度の売上高は、機器および遺伝子医療が前期比で減少したものの、試薬および受託が前期比で増加いたしました。特に、試薬は、一般研究用試薬がコロナ禍から回復し売上高が過去最高となり、新型コロナウイルスのPCR検査関連試薬も大幅に伸長いたしました。売上高は、67,699百万円（前期比46.9%増）と増収となり、原価率も改善したことから、売上原価は18,488百万円（同30.1%増）となりましたので、売上総利益は、49,211百万円（同54.4%増）となりました。販売費及び一般管理費は、人件費および研究開発費等が増加し、20,309百万円（同13.3%増）となり、営業利益は、28,902百万円（同107.1%増）と増益となりました。

営業利益の増益にともない、経常利益は、28,459百万円（同101.0%増）、税金等調整前当期純利益は、27,532百万円（同103.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、19,849百万円（同107.9%増）とそれぞれ増益となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、115,712百万円となり、前連結会計年度末に比べて25,962百万円増加いたしました。これは主に、商品及び製品が13,999百万円、売上債権が5,218百万円増加したこと、また、Takara Bio USA, Inc. の新事業所建物の内装工事および当社の製造設備取得等により有形固定資産が6,629百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は、19,647百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,199百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が2,352百万円、未払金が1,531百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は、96,064百万円となり、前連結会計年度末に比べて21,762百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が17,923百万円、為替換算調整勘定が円安の進行により3,737百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益27,532百万円、減価償却費3,554百万円によるキャッシュ・イン、棚卸資産の増加14,233百万円、法人税等の支払額5,922百万円、売上債権の増加4,812百万円によるキャッシュ・アウト等により6,985百万円の収入と、前連結会計年度に比べて6,958百万円の収入減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入12,877百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出12,403百万円、定期預金の預入による支出11,406百万円、補助金の受取額3,960百万円等により7,071百万円の支出と、前連結会計年度に比べて3,292百万円の支出増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額1,923百万円等により2,070百万円の支出と、前連結会計年度に比べて966百万円の支出増加となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当連結会計年度末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より1,148百万円減少し、22,160百万円となりました。

(4) 今後の見通し

翌連結会計年度におきましては、売上高は、新型コロナウイルスのPCR検査関連試薬の需要減を予想しており、全体では減収となる見通しです。また、販売費及び一般管理費は、人件費、研究開発費等を増加させる計画のため、営業利益ならびに経常利益は前期から減益となる見通しです。

この結果、売上高55,300百万円、営業利益15,000百万円、経常利益15,100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益10,600百万円を予想しております。

翌連結会計年度予想と2022年3月期実績との比較は、14ページ「4. 補足情報 (3) 連結業績予想に関する比較損益計算書」をご参照ください。

また、翌連結会計年度の見通しは新型コロナウイルス感染症による影響が2022年度も一定期間は継続することを前提としたものであり、状況により変動する可能性があります。業績予想の修正の必要が発生した場合には、速や

かに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,993	23,633
受取手形及び売掛金	12,626	-
受取手形	-	466
電子記録債権	-	1,231
売掛金	-	16,147
商品及び製品	4,966	18,966
仕掛品	1,316	1,361
原材料及び貯蔵品	2,901	3,738
その他	1,352	2,637
貸倒引当金	△41	△40
流動資産合計	49,115	68,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,670	23,553
減価償却累計額	△5,147	△5,937
建物及び構築物 (純額)	10,522	17,615
機械装置及び運搬具	7,058	7,626
減価償却累計額	△3,760	△4,147
機械装置及び運搬具 (純額)	3,297	3,479
工具、器具及び備品	7,673	9,530
減価償却累計額	△5,141	△5,516
工具、器具及び備品 (純額)	2,531	4,014
土地	8,143	8,413
リース資産	771	756
減価償却累計額	△87	△125
リース資産 (純額)	684	631
建設仮勘定	3,756	1,519
その他	1,025	885
減価償却累計額	△194	△161
その他 (純額)	830	723
有形固定資産合計	29,766	36,395
無形固定資産		
のれん	6,149	6,309
技術資産	1,953	1,523
その他	1,270	1,326
無形固定資産合計	9,373	9,159
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,075	1,539
退職給付に係る資産	114	123
その他	305	352
投資その他の資産合計	1,495	2,015
固定資産合計	40,635	47,571
資産合計	89,750	115,712

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,077	1,959
リース債務	138	137
未払金	2,911	4,443
未払法人税等	3,146	5,498
賞与引当金	739	923
その他	4,177	4,418
流動負債合計	13,191	17,380
固定負債		
リース債務	1,003	910
繰延税金負債	-	198
退職給付に係る負債	800	788
その他	452	370
固定負債合計	2,256	2,266
負債合計	15,448	19,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,965	14,965
資本剰余金	32,893	32,893
利益剰余金	27,085	45,009
株主資本合計	74,945	92,868
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△529	3,208
退職給付に係る調整累計額	△234	△204
その他の包括利益累計額合計	△763	3,004
非支配株主持分	120	191
純資産合計	74,302	96,064
負債純資産合計	89,750	115,712

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	46,086	67,699
売上原価	14,214	18,488
売上総利益	31,872	49,211
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	17	20
従業員給料及び賞与	4,577	5,327
賞与引当金繰入額	424	528
退職給付費用	191	230
研究開発費	5,545	6,109
その他	7,163	8,093
販売費及び一般管理費合計	17,919	20,309
営業利益	13,952	28,902
営業外収益		
受取利息	113	122
為替差益	2	-
不動産賃貸料	128	141
その他	63	94
営業外収益合計	308	357
営業外費用		
支払利息	24	23
為替差損	-	706
不動産賃貸費用	54	61
その他	21	8
営業外費用合計	101	800
経常利益	14,159	28,459
特別利益		
固定資産売却益	1	6
国庫補助金	517	4,470
特別利益合計	518	4,476
特別損失		
固定資産除売却損	99	174
固定資産圧縮損	517	4,470
棚卸資産評価損	-	589
減損損失	-	168
事業整理損	458	-
その他	50	-
特別損失合計	1,125	5,403
税金等調整前当期純利益	13,552	27,532
法人税、住民税及び事業税	4,297	7,901
法人税等調整額	△326	△277
法人税等合計	3,971	7,624
当期純利益	9,581	19,908
非支配株主に帰属する当期純利益	34	58
親会社株主に帰属する当期純利益	9,547	19,849

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	9,581	19,908
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△974	3,751
退職給付に係る調整額	66	29
その他の包括利益合計	△907	3,781
包括利益	8,674	23,689
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,648	23,617
非支配株主に係る包括利益	25	71

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	為替換算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	14,965	32,893	18,501	66,360	436	△300	135	95	66,591
当期変動額									
剰余金の配当			△963	△963					△963
親会社株主に帰属 する当期純利益			9,547	9,547					9,547
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					△965	66	△898	25	△873
当期変動額合計	-	-	8,584	8,584	△965	66	△898	25	7,710
当期末残高	14,965	32,893	27,085	74,945	△529	△234	△763	120	74,302

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額			非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	為替換算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	14,965	32,893	27,085	74,945	△529	△234	△763	120	74,302
当期変動額									
剰余金の配当			△1,926	△1,926					△1,926
親会社株主に帰属 する当期純利益			19,849	19,849					19,849
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					3,737	29	3,767	71	3,839
当期変動額合計	-	-	17,923	17,923	3,737	29	3,767	71	21,762
当期末残高	14,965	32,893	45,009	92,868	3,208	△204	3,004	191	96,064

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	13,552	27,532
減価償却費	3,220	3,554
減損損失	-	168
その他の償却額	80	95
のれん償却額	486	500
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△14	△3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	190	144
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16	△12
受取利息	△113	△122
支払利息	24	23
固定資産除売却損益 (△は益)	97	168
事業整理損	458	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,559	△4,812
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,767	△14,233
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,016	△431
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	2,416	81
その他	△573	△526
小計	15,533	12,127
利息及び配当金の受取額	107	133
利息の支払額	△24	△23
法人税等の支払額	△1,854	△5,922
補助金の受取額	181	671
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,943	6,985
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,613	△11,406
定期預金の払戻による収入	3,766	12,877
有価証券の売却及び償還による収入	2,000	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	△8,687	△12,403
有形及び無形固定資産の売却による収入	14	47
その他償却資産の取得による支出	△158	△136
補助金の受取額	1,900	3,960
その他	△0	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,778	△7,071
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△962	△1,923
リース債務の返済による支出	△140	△147
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,103	△2,070
現金及び現金同等物に係る換算差額	△215	1,008
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,845	△1,148
現金及び現金同等物の期首残高	14,462	23,308
現金及び現金同等物の期末残高	23,308	22,160

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積り)

(のれんについて)

当社グループは、Takara Bio USA, Inc. においてのれんを計上しており、これは過去、Clontech Laboratories, Inc.、Rubicon Genomics, Inc.、WaferGen Bio-systems, Inc. のそれぞれ全株式を取得した際に計上したものであります。

(1) 当連結会計年度の連結財務諸表に計上した金額

(単位：百万円)

	当連結会計年度
のれん	6,309

(2) 識別した項目にかかる重要な会計上の見積りの内容に関する情報

Takara Bio USA, Inc. をのれんを含む報告単位として決定し、減損の兆候を判定するための手続きを実施しております。報告単位の回収可能価額は、公正価値に基づいて算定しております。公正価値は、主として見積り将来キャッシュ・フローの割引現在価値により算定しており、当該キャッシュ・フローの見積りには、将来の成長率等の仮定を使用しております。

なお、当連結会計年度末において、回収可能価額が帳簿価額を十分に上回っていることから、回収可能価額の算定に用いた将来の成長率等について合理的な範囲で変動があった場合でも、重要な減損損失が発生する可能性は低いと判断しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当連結会計年度より「受取手形」、「電子記録債権」および「売掛金」に含めて表示しております。ただし、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

この結果、当連結会計年度累計期間の損益への影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

(表示方法の変更)

損益計算書

(営業外費用)

前連結会計年度において、区分掲記しておりました営業外費用の「休止固定資産費用」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、営業外費用の「休止固定資産費用」に表示していた18百万円は、「その他」として組み替えております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症による当社グループへの影響について、当連結会計年度の連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき、2022年度も一定期間は継続するものと仮定しております。当連結会計年度末におけるのれんの減損および繰延税金資産の回収可能性については、上述した仮定をもとに、見積りおよび判断を行っておりますが、のれんについて減損の兆候は識別されておらず、また繰延税金資産の回収可能性について評価性引当額の追加計上は不要と判断しております。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響は不確実性が高いため、上記仮定に変化が生じた場合には、当社グル

ープの財政状態および経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報)

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	616.05円	796.18円
1株当たり当期純利益	79.29円	164.84円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	9,547	19,849
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式にかかる親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	9,547	19,849
普通株式の期中平均株式数(千株)	120,415	120,415

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,943	6,985
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,778	△7,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,103	△2,070

② 地域別売上高

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
日本	20,475	34,076
米国	7,862	10,186
中国	8,415	11,908
日本・中国を除くアジア	4,917	6,614
欧州	3,743	4,668
その他	671	244
合 計	46,086	67,699

③ 報告セグメントごとの研究開発費

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2021年3月期 通期実績	2022年3月期 通期実績	前期比 増減	前期比 増減率
(売上高)				
試薬	35,189	54,605	19,416	55.2%
機器	1,726	1,518	△208	△12.1%
受託	8,901	11,426	2,525	28.4%
遺伝子医療	268	148	△119	△44.5%
売上高計	46,086	67,699	21,613	46.9%
(営業損益)				
売上高	46,086	67,699	21,613	46.9%
売上原価	14,214	18,488	4,274	30.1%
売上総利益	31,872	49,211	17,339	54.4%
販売費一般管理費	17,919	20,309	2,390	13.3%
運送費	742	755	13	1.8%
宣伝費	57	58	0	1.4%
促進費	676	683	7	1.1%
研究開発費	5,545	6,109	564	10.2%
管理費・その他	10,496	12,153	1,657	15.8%
事業税(外形標準)	401	548	146	36.5%
営業利益	13,952	28,902	14,949	107.1%
(営業外損益)				
営業外収益	308	357	49	16.2%
営業外費用	101	800	699	691.6%
経常利益	14,159	28,459	14,299	101.0%
(特別損益)				
特別利益	518	4,476	3,957	763.2%
特別損失	1,125	5,403	4,278	380.1%
税金等調整前当期純利益	13,552	27,532	13,979	103.1%
法人税等	3,971	7,624	3,653	92.0%
当期純利益	9,581	19,908	10,326	107.8%
非支配株主に帰属する当期純利益	34	58	23	69.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	9,547	19,849	10,302	107.9%
減価償却費(有形・無形)	3,220	3,554	334	10.4%
のれん償却額	486	500	14	2.9%

※ 第1四半期連結会計期間より売上高のカテゴリーの名称を「研究用試薬」、「理化学機器」、「受託サービス」から「試薬」、「機器」、「受託」にそれぞれ変更しております。

(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期予想	前期比 増減	前期比 増減率
(売上高)				
試薬	52,479	41,010	△ 11,468	△21.9%
機器	1,518	1,471	△ 47	△3.1%
受託	11,426	10,212	△ 1,214	△10.6%
遺伝子医療	2,275	2,606	331	14.6%
売上高計	67,699	55,300	△ 12,399	△18.3%
(営業損益)				
売上高	67,699	55,300	△ 12,399	△18.3%
売上原価	18,488	17,444	△ 1,044	△5.6%
売上総利益	49,211	37,855	△ 11,355	△23.1%
販売費一般管理費	20,309	22,855	2,546	12.5%
運送費	755	748	△ 7	△0.9%
宣伝費	58	91	33	56.8%
促進費	683	899	215	31.5%
研究開発費	6,109	7,820	1,711	28.0%
管理費・その他	12,153	12,877	723	6.0%
事業税(外形標準)	548	418	△ 129	△23.6%
営業利益	28,902	15,000	△ 13,902	△48.1%
(営業外損益)				
営業外収益	357	211	△ 146	△40.8%
営業外費用	800	111	△ 688	△86.0%
経常利益	28,459	15,100	△ 13,359	△46.9%
(特別損益)				
特別利益	4,476	250	△ 4,226	△94.4%
特別損失	5,403	55	△ 5,347	△99.0%
税金等調整前当期純利益	27,532	15,294	△ 12,237	△44.4%
法人税等	7,624	4,648	△ 2,975	△39.0%
当期純利益	19,908	10,645	△ 9,262	△46.5%
非支配株主に帰属する当期純利益	58	45	△ 12	△21.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	19,849	10,600	△ 9,249	△46.6%
減価償却費(有形・無形)	3,554	4,282	727	20.5%
のれん償却額	500	514	14	2.8%

※ 2022年3月期まで「試薬」に含めていたGMPグレード(再生医療等製品製造用)の試薬類等の売上高を、2023年3月期より「遺伝子医療」に加えております。本表の2022年3月期実績は、当該変更を反映して組み替えております。